

11/20(水)の発表



報道発表資料の配付日時

11/20(水) 15時00分

発表項目 (行事名)	(速報) 感染性胃腸炎患者等の発生について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施場所)	発表者	
	月 日 ( ) 時 分～	発表場所	
概 要	<p>○詳細については別紙のとおり</p> <p>◆速報 (感染性胃腸炎 (5類感染症) の集団発生について速報するもの)</p> <p>帯広保健所          保育所                          17名          サポウイルス</p>		
参 考			

報道 (取材) に当たっての お 願 い	<p>本公表は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第16条の規定に基づき、個人情報の保護に留意の上、感染症の発生状況等に関して必要な情報を公表するものです。 つきましては、報道に当たって、個人のプライバシー等の保護のため特段のご配慮をお願いします。</p>		
他のクラブ との関係	同時配布	(場所)	
	同時レク	帯広保健所	

担 当 (連絡先)	保健福祉部健康安全局地域保健課感染症・特定疾患グループ (担当: 角)		
	電話	(代 表)	011-231-4111 (内線25-506)
		(ダイヤルイン)	011-204-5253

# 感染性胃腸炎患者等の発生について

令和元年(2019年)11月20日(水) 15:00

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課

TEL: 011-231-4111 (内線: 25-506)

FAX: 011-232-2013

令和元年(2019年)11月19日(火)、帯広保健所管内の保育所において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

## 記

### 1 発生の探知

令和元年(2019年)11月11日(月)に、帯広保健所管内の保育所から、複数の園児及び職員が下痢、おう吐、腹痛等の症状を呈している旨、同保健所に通報があった。

### 2 発生の概要

帯広保健所管内の保育所の園児15名及び職員2名の計17名が、11月4日(月)から11月18日(月)にかけて、下痢、おう吐、腹痛等の症状を呈し、うち6名が医療機関を受診し、治療を受けた。(入院した者はいない。)

### 3 現在の状況

11月20日(水)現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。

### 4 経過

11月 4日(月) ~ 11月18日(月)	下痢、おう吐、腹痛等の有症者発生
11月11日(月)	保育所から保健所に通報
11月18日(月) ~ 11月19日(火)	保健所及び道立衛生研究所において、有症者のうち5名の便を検査した結果、2名からサポウウイルスを確認

### 5 感染経路

現在調査中

### 6 対応

帯広保健所では、当該保育所に対し、園児及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。

### 7 その他

この件については、本日15時00分、帯広保健所においても資料配付を行っています。  
<報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。>

## サポウウイルスとは

サポウウイルスとは、主として乳幼児に見られる急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。サポウウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にすることや、感染者との接触等による二次感染によって起こり、ノロウイルスやロタウイルスに比べ低頻度だが、一年を通して発生がみられる。

主 症 状：吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱（軽度）

潜 伏 期 間：24～48時間

経 過・予 後：通常3日以内で回復、予後は良好